

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年3月1日

事業所名 音楽療法センター コスモス・キッズ

保護者等数(児童数)39 回収数 29 割合 74%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28	1	0	0		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	25	4	0	0		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	22	7	0	1	玄関など段差がなくて安心です。	安全面には特に気を付けて対応しています。
適切な支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	24	5	0	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	22	5	0	0		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	14	12	0	個別療育なので機会はない	主催イベントへの参加を積極的に声をかけます
保護者への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	3	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25	4	0	0	なかなかゆっくり話す時間がもてない	療育の前後の時間を有効に使えるよう配慮していきます
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	2	0	0	いろんな話を聞いてもらえる	療育の前後の時間を有効に使えるよう配慮していきます
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	18	10	1	0	参加したことがない	参加を呼び掛けます
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	12	0	0	特に苦情が無いので機会がない	目安箱の案内など積極的に声をかけます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	5	0	0		療育の前後の時間を有効に使えるよう配慮していきます
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23	4	1	1	あまり気にしていないので解らない	不定期ですが通信を発行しています。回数を増やして情報発信に努めます。
14 個人情報に十分注意しているか	27	2	0	0			
非常時等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	8	5	0	同伴で行っているので解らない	研修に行っていることや訓練の実施など周知に努めます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	17	5	1	同伴で行っているので解らない	研修に行っていることや訓練の実施など周知に努めます。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	26	3	0	0	行く前に特に反応はないが行ったら楽しんでいる	子どもさんの特性に合わせた支援で楽しく通所していただけるよう努めます。
	18 事業所の支援に満足しているか	24	5	0	0	時間が短い。もう少し長くしてほしい。	子どもさんの集中力は20分程度とも思われます。個々に合わせた支援を今後は考えていきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。